

広報

かまいし



水辺に響く鳥のさえずり

12月13日、鵜住居復興スタジアム周辺の鵜住居川河口で、震災後初となる「水辺の鳥観察会」が開催されました。参加者は、釜石野鳥の会会長の臼澤良一さんから野鳥の生態について説明を受け、双眼鏡で大空を飛び回る鳥たちを追いかけました。当日は30種類もの鳥の姿、鳴き声が観察されました。

同会会員の菊池信男さんは「観察できる鳥も四季折々変わっていく。この機会に、鳥とそれを取り巻く自然環境に興味を持ってもらえば」と話しました。



もくじ

- ②税の申告
- ④しごと・くらしサポートセンター
- ⑤灯油購入費助成 他
- ⑥市政懇談会中止のお知らせ 他
- ⑦復興情報
- ⑧岩手大学釜石キャンパスだより
- ⑨教育魅力化コーディネーター 他
- ⑩こどもはぐくみ通信
- ⑪まなびい釜石
- ⑫まちのお知らせ
- ⑯保健案内板
- ⑯釜石の歴史よもやま話

ひとり親世帯臨時特別給付金の申請はお済みですか? 「基本給付」を再支給しています

令和2年8月からひとり親世帯臨時特別給付金の給付が始まりましたが、基本給付の再支給を受けられるようになりました。

基本給付の申請を済ませていない人は、基本給付分と再支給分を併せて申請することができます。

既に申請済みの人は、改めて手続きをしていただく必要はありません、随時支給します。

※児童扶養手当受給者（全部停止者を除く）、11月中に基本給付の申請を行った人には、12月28日に支給済みです

●給付額

1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を加算

●対象

平成14年4月1日より後に生まれた子どもを扶養しているひとり親世帯の人で、①②のいずれかに該当する人（児童扶養手当の認定の有無は問いません）

①公的年金等を受給しているため、令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けていない人

②児童扶養手当の受給要件を満たすで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がった人

●申請期限

2月26日(金)

※郵送の場合は2月28日(日) 当日消印有効

問い合わせ 市子ども課 子ども福祉係 ☎22-5121

灯油購入費の一部を助成します

市は、市民税が課税されていない高齢者世帯などに灯油購入費の一部を助成します。なお、社会福祉施設入所世帯、入院世帯は対象外です。

対象

①令和3年1月1日現在で釜石市に住民登録をしており、令和2年度の市民税が非課税で、次のいずれかに該当する世帯

●高齢者世帯…満65歳以上になる人のみで構成される世帯

●障がい者世帯…身体障害者手帳1・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳交付区分A、特別児童扶養手当1級、要介護4以上に該当する人がいる世帯

●ひとり親世帯…父母のどちらか一方、または父母に代わる人が18歳以下の子どもを養育している世帯

②令和3年1月1日現在、生活保護を受けている世帯 ※申請不要

助成額

1世帯当たり5,000円

申請期間

1月18日(月)～2月26日(金) ※土・日曜日、祝日を除く

申請方法

①所定の申請用紙に必要事項を記入の上、市の窓口に提出してください

②口座振込のため、必ず振込先の通帳を持参してください

※該当すると思われる世帯には市から案内文書を送ります

申請場所

市高齢介護福祉課・市地域福祉課・市子ども課（いずれも市保健福祉センター2階）
各地区生活応援センター

問い合わせ 高齢者世帯……………市高齢介護福祉課 ☎22-0178

障がい者世帯、生活保護世帯…………市地域福祉課 ☎22-0177

ひとり親世帯……………市子ども課 ☎22-5121

1/15
12時

「しごと・くらしサポートセンター」が オープンします



イオンタウン釜石2階に、しごと・くらしサポートセンターがオープンします。

センター内に設置される「ジョブカフェかまいし」は、仕事に関する相談や適職診断など、釜石で「働く」ことをサポートするための場所で、どなたでも無料で利用できます。各種セミナーの開催や、企業からの相談にも応じます。
4月からは、釜石へのU・Iターンに関する相談も受け付ける予定です。

施設の紹介

施設の内容

ジョブカフェ かまいし

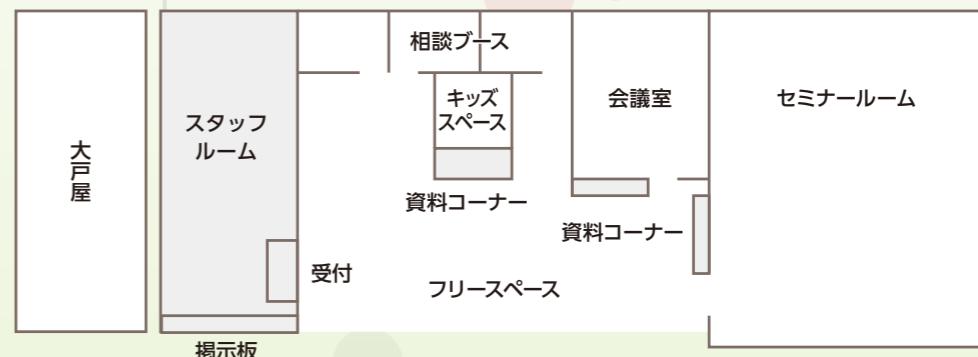
名称 しごと・くらしサポートセンター

開所時間 10時～18時

休所日 毎週木曜日、年末年始

- ・個別相談ブース
- ・資料コーナー（求人情報や職業訓練情報、イベント情報などが閲覧できます）
- ・フリースペース（無料パソコンの貸し出しやフリーWi-Fi完備で、インターネットによる情報収集や、応募書類の作成などもできます）
- ・セミナールーム
- ・会議室
- ・キッズスペース（お子さま連れで利用できます）
- ・専門相談員による個別相談
- ・適職診断やキャリアカウンセリング
- ・応募書類作成や面接のサポート
- ・就職セミナーや、シニア向け・ママ向け・企業向けなど各種セミナーの実施

フロア図(イオンタウン釜石2階)



オープニングイベントのお知らせ 1/15(金)～17(日)

1月15日(金) イベント実施時間12時～17時

事業者向け採用力向上セミナー「地域で魅力的な職場をつくる3つのキーワード」
14時～15時 [定員：15人]

1月16日(土)、17日(日) イベント実施時間10時～17時

- 1/16(土)
・働き方セミナー「ワークライフバランスを重視した働き方について」13時15分～14時15分 [定員：15人]
・子育てまるっと応援ブース（気軽に子育てトークしませんか？）
1/17(日)
・ライフプラン＆マネーセミナー「お金に関する知識を学ぶ」13時15分～14時45分 [定員：15人]

期間中毎日開催

- ・お楽しみ抽選会（チラシ裏面のアンケートに答えて参加できます）
- ・キャリアコンサルタントによる個別相談会
- ・適職診断ブース

☆セミナーや相談会は当日の申し込みとなります（先着順）
☆16日(土)・17日(日)はキッズスペースに保育士が常駐しますので、お子さま連れの人もお気軽にご来場ください

※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と検温や手指の消毒にご協力をお願いします。
また、体温が37.5℃以上の人や体調のすぐれない人は、来場をお控えください

問い合わせ しごと・くらしサポートセンター ☎27-6177
市商工観光課 商工業支援係 ☎27-8421

市が所有する東部地区東側空き区画を分譲・賃貸します

東部地区の国道45号高架橋から東側の土地に空き区画があります
希望する人に、これらの空き区画を分譲または賃貸します



● 申込方法	● 受付期間	● 対象	● 分譲価格の目安	● 宅地面積	● 公募区画数
「空き区画の公募に係る申請書」に記入の上、必要書類（申請者本人が確認できる運転免許証または健康保険証など）に土地の分譲または賃貸を希望する人。※複数の区画に申し込むことができます。	1月18日(月)～2月17日(水) 9時～17時 ※郵送の場合、2月17日(水)当 ※郵送の場合、2月17日(水)当 ※郵送の場合、2月17日(水)当 ※郵送の場合、2月17日(水)当	居住または事業を営むため に土地の分譲または賃貸を希望する人。	約300万円～約1500万円	約50m ² ～約300m ²	60区画



詳しくは市のホームページをご覧いただくか、お問い合わせください

申し込み・問い合わせ 市都市整備推進室 都市拠点復興係 ☎27-8437
〒026-8686 只越町3-9-13 (市役所第5庁舎2階)



第2弾 事業者向け家賃・借地料支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年11月～令和3年1月の売り上げが減少した事業者の経費負担を軽減するため、家賃・借地料の一部を支援します。

対象	小売業、飲食業、宿泊業、サービス業および運輸業を営む者で、令和2年11月～令和3年1月の間のいずれか1カ月の売り上げが前年同月と比べ、30%以上減少している中小企業者。 ※サービス業、運輸業では一部対象とならない業種があります
支援内容	給付額＝家賃・借地料の1カ月分×1/2×3カ月分 ※上限30万円（1事業所ごと）
申請期限	2月22日(月) (当日消印有効)

※他の家賃・借地料補助金や給付金を受給している場合でも申請することができます
※申請書などの書類は、市のホームページからダウンロードできる他、市商工観光課・各地区生活応援センターに備え付けます。詳しくは、市のホームページをご確認ください



問い合わせ 市商工観光課 商工業支援係 ☎27-8421

(仮称)釜石広域風力発電事業更新計画に関する環境影響評価準備書の縦覧を行います

(株)ユーラスエナジーホールディングスが計画している(仮称)釜石広域風力発電事業更新計画について、環境影響評価準備書の縦覧を実施します。

縦覧期間	1月15日(金)～2月15日(月) 8時30分～17時15分 (土・日曜日、祝日を除く)
縦覧場所	・市役所第3庁舎 国際港湾産業課内 ・栗橋地区生活応援センター
意見書受付期限	3月1日(月) (当日消印有効)

開催を予定していた説明会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。代替措置として、説明会資料を1月28日(木)から2月15日(月)までの期間、(株)ユーラスエナジーホールディングスのホームページに掲載します。

問い合わせ (株)ユーラスエナジーホールディングス (担当: 松島、金子)
☎03-5404-5473 ☎105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13



～令和2年度第2回市政懇談会を中止します～ 「第六次釜石市総合計画(案)」について意見を募集しています

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1月に開催を予定していた市政懇談会を中止します。説明予定であった「第六次釜石市総合計画(案)」は、令和3年度から12年度を計画期間とした、市のまちづくりの方向性を示す最高指針となる計画です。この総合計画(案)について意見募集を行っていますので、皆さんのご意見をお寄せください。

目指す釜石の将来像
一人ひとりが学びあい 世界とつながり未来を創るまちかまいし
～多様性を認めあいながらトライし続ける不屈のまち～



意見募集

募集期限	2月11日(木・祝)
資料の設置場所	市市民課、市教育センター、市保健福祉センター、図書館、各地区生活応援センター、市総合政策課、市広聴広報課 ※市のホームページでも確認できます
記載内容	提出意見とその理由(計画案のどの部分に対する意見かを記載)、氏名、住所、電話番号、市外の人は勤務先または通学先
提出先	持参、郵送、FAX、メールなど文書で市広聴広報課へ提出してください 〒026-8686 只越町3-9-13 FAX22-2678 ✉ koutyou@city.kamaishi.iwate.jp

問い合わせ 市総合政策課 企画調整係 ☎27-8413

コラム

釜石市教育魅力化コーディネーター 2

釜石商工高校魅力化推進事業 実施報告

昨年11月19日、(株)日本かきセンターの久保晨也さんは講師に、1年生88人に向けて講演いただきました。釜石商工高校の魅力化推進事業の目的は、釜石を離れて戻ってきた、もしくは全く違う場所から釜石に来て働いている人生の先輩から話していただき、生徒が釜石の魅力を再発見することです。今回は久保さん自身が釜石商業高校出身ということもあり、生徒たちは先輩が話す内容に興味津々でした。

基調講演は、久保さんが一方的に話すのではなく、質問に対して生徒が3色の画用紙(赤・青・黄)を使って回答する参加型で行われました。久保さんの高校生当時の様子や、東京で働いていた頃の様子を写真で生徒に分かりやすく説明。「市外に出て、改めてカキ、ワカメ、ウニといった釜石の水産物の質の高さを感じた」と釜石の魅力を伝えていました。

昨年11月、12月に予定していた講演会および釜石コンパスは新型コロナウイルス感染症対策の影響により中止となりました。現在は、代替となるプログラムを学校とともに計画しています。



問い合わせ 市総合政策課 オープンシティ推進室 ☎27-8463

高校生の探究活動紹介

釜石高校では、1、2年生が合同で探究活動を進めています。その中で、学校の外に出て地域の皆さんに協力をいただきながら実践できたグループを紹介します。

写真は、昨年11月21日に栗林町「くりりんの森」で行われた子ども広場イベントの様子です。防災ゼミグループの非常食に関する研究をしているチームが、子どもたちと一緒に防災おやつ(かんぱんチョコボール)を作っているところです。このチームは「非常食を普段から口にすることがないことによる、非常食へのストレスを軽減したい」という問題意識を持っていて、非常食を日頃からおいしく食べるためのレシピを考案しています。

今回は(一社)三陸ひとつなぎ自然学校に協力いただき、それを実践することができました。小学生以下の子どもでも簡単に作れるおやつで、皆とても楽しんでいた様子が印象的でした。その他、釜石高校の生徒たちの研究テーマは多岐にわたりっています。

今後の活動がさらに発展するよう、コーディネーターとして、アシストしていきたいと思います。



市教育魅力化コーディネーター 恒屋

どいじり 土井尻明子おもしろオペラ公開講座

~きほんの「キ」&椿姫プレ~ 開催のお知らせ

かまいしの第九でソリストを務めるソプラノ土井尻明子さんによるオペラ公開講座。

オペラの歴史、鑑賞方法、ブラーヴォ! の正しい使い方など、オペラのきほんの「キ」を学べる他、オペラの名曲を楽しめるコンサートです。

*本事業は第9回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞の助成を受けて実施します



土井尻明子さん(ソプラノ)



松岡幸汰さん
(テノール)

松岡なぎさん
(ピアノ)

出 演 土井尻明子(ソプラノ) 松岡幸汰(テノール)
松岡なぎ(ピアノ) 須賀力哉(ナビゲーター)
及川泰生(バリトン・岩手大学)

日 時 1月31日(日) 開演14時(開場13時15分)

場 所 釜石市民ホールTETTO ホールA
※ソーシャルディスタンスを考慮し372人までの入場とします

入 場 料 全席指定
一般1,500円、高校生以下500円(当日各200円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください

チケット 取り扱い 釜石市民ホール 東山堂釜石事業センター
イオンスーパーセンター釜石店
シーサイドタウンマスト 他

問い合わせ 釜石市民ホールTETTO ☎22-2266

チケット
好評
発売中

釜石キャンパスの設立に尽力され、令和2年4月から岩手大学長を務める小川智学長と野田市長が今後の展望を語り合いました。

岩手大学釜石キャンパスだより

小川智 岩手大学長 対談 野田武則 釜石市長

「沿岸に大学がある」ということ

野田市長 岩手大学から震災後いたいた支援や釜石キャンパスの設立、心からお礼申し上げます。自然環境の変化は、漁獲量の低迷という形で地域経済を直撃しています。新たな水産資源として進めるサクラマスの海面養殖研究をはじめ、岩手大学の研究となる協力が主でしたが、震災が起こればと思います。

小川学長 「沿岸に何か貢献を」という意識を本学ではずっと継続しています。震災前には湾口防波堤など土木的な協力が主でしたが、震災が起こればと思います。



野田市長(左)と小川学長(右)



サクラマスの海面養殖の視察

小川学長 今年卒業した1期生も釜石で就職していますし、現在就職活動中の2期生の中にも釜石エリア内で内定をいたしました。ある1期生が入学して間

野田市長 ただいた学生が何人もいるといっています。学生たちもぜひ育てたいと思います。

小川学長 街の活性化の意味でも、釜石の高校生の皆さんもぜひ本学に進学いただき、水産を勉強し、沿岸で活躍してほしいと思います。現在は、各地から集まつた学生が釜石を気に入り居住しているという傾向ですが、釜石出身の学生たちもぜひ育てたいですね。

野田市長 これまで地元の企業や家業を継ぐことよりも、都会に魅力を感じる人が多かったかもしれません。我々も釜石の魅力を発信して、U・Iターンしていくだけけるよう力を入れます。地元で活躍する社会人の話を高校生が聞く「釜石コンパス」や、本年設立した「しごと・くらしサポートセンター」を活用して「釜石で働きたい」という思いをサポートします。地元で学んだ人たちが、学んだ土地で働くという結果につながればと思います。



水産関係をはじめ、各所で学生との交流が生まれました

小川学長 本当に感謝しています。大学生とうう、これまで市内に少なかつタイプの若者が釜石で生活しています。日常生活や研究の面で色々お世話をおかげするかもしれません、温かい目で見守っていただき、折々一緒に活動させていただければ大変幸いです。

野田市長 「地方でもさまざまな活動ができるんだ」という観点、非常に大事だと思います。

「農学部を持つ以上は水産分野も扱わなければ」という岩渕前学長の強い思いで釜石キャンパスの設立に取り組みました。当時、学生が居住する雇用促進住宅の改修や研究棟建設の支援を野田市長にご決断いただきました。これ非常に大きなことです。上田キャンパス(盛岡市)以外に学生を送るのも開学以来初めてですし、ここまで地域と一緒にキャンパスを作り上げたことは学校の歴史の中でもそう多くないと思います。

野田市長 もなく「沿岸でやつていけそう?」と尋ねたら「私たちは早く沿岸に来たいんです」と返ってきて、さすが、釜石キャンパスを志望する学生は、海のある所で過ごし、学びただなど感じたことを思い出します。

小川学長 沿岸に水産システム学コースを設置いたいたのは歴史的な転換点です。街の活性化の面でも大変感謝しています。これからも全市を挙げて支えていきたいと思います。

小川学長 本学ではインフラ整備を最優先課題としていて、(株)NTTドコモの協力のもと釜石キャンパスに5G(第5世代移動通信システム)の基地局を建設しました。コロナ禍もあり「先端技術で大容量のデータを運搬なく送れるのであれば、必ずしも都会で働かなくても」という意識が広まり学生たちの動きも変わるのではないかと思います。

野田市長 「地方でもさまざまな活動ができるんだ」という観点、非常に大事だと思います。

小川学長 「地方でもさまざまな活動ができるんだ」という観点、非常に大事だと思います。



まなびい 釜石

学びと実践が循環する生涯学習社会をめざして

令和3年1月15日号

No.94

発行：市まちづくり課 生涯学習係 ☎27-8454

デザイン：石ノ森章太郎
生涯学習のマスコット“マナビ”

令和3年「釜石市成人のつどい」をウェブ配信で開催しました

釜石市成人のつどいは、1月10日(日)に新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催を検討しましたが、国内および県内の感染拡大の状況などから、新成人、ご家族および市民の健康と安全を最優先に考え、参集開催を行わず、ウェブ配信に変更し開催しました。

現在、YouTubeチャンネルで動画を視聴することが出来ますので、市のホームページのリンクなどからご視聴ください。(視聴期間：1月31日(日)まで／YouTubeチャンネル：「ラグビーのまち釜石～Rugby Town KAMAISHI～」)

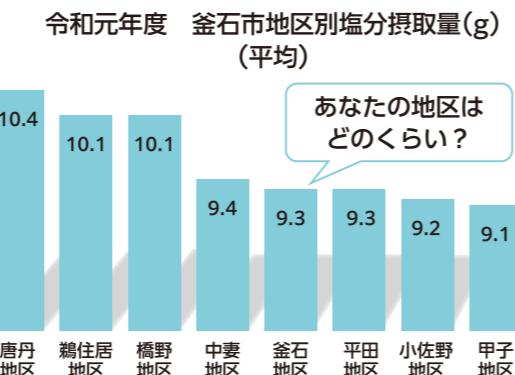
また、1月に、市内在住の新成人と市外在住で出席の申し込みがあった新成人へ、記念品などを郵送しました。記念品などが届いてない場合は、市まちづくり課生涯学習係までご連絡ください。

送付受付期限	2月26日(金)まで 各日8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)
送付内容	記念品(エコバッグ)、式典パンフレット、各種新成人向けパンフレット・チラシ



12月～3月は 釜石市減塩取り組み強化期間です！

釜石市の脳血管疾患の年齢調整死亡率は県内でも高い状況です。その原因のひとつに塩分のとりすぎによる高血圧が挙げられます。毎日の食生活を見直すことは脳血管疾患の予防だけでなく「健康づくり」全体につながります。まずはできることから、みなさでコツコツ「減塩」に取り組みましょう。また、健康づくりにつながる出前講座を多数用意しています。詳細は市のホームページをご覧ください。



釜石市の平均塩分摂取量は…1日あたり9.4g(令和元年度 釜石市特定健診結果より)
日本人の食塩相当量 目標量は…1日あたり男性7.5g未満・女性6.5g未満

(日本人の食事摂取基準2020年版より)



釜石市の平均塩分摂取量は…1日あたり9.4g(令和元年度 釜石市特定健診結果より)

日本人の食塩相当量 目標量は…1日あたり男性7.5g未満・女性6.5g未満

(日本人の食事摂取基準2020年版より)

かまいしの生涯学習 ちょこっと コラム No.5

放課後子ども教室って？

「放課後子ども教室」は、地域の皆さんなどに参画いただき、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所をつくり、勉強やスポーツ、体験活動などのさまざまな学習機会や地域交流の場を提供する取り組みです。市内では、6教室開催しています。学習支援コーディネーター(協働活動支援員)の企画の下、子どもたちの自主的な遊びや宿題の見守り、工作、ニューススポーツ、環境学習、ハロウィンやクリスマスなど季節のイベントなど、さまざまな活動を行っています。主な対象は小学生ですが、全ての子どもたちが参加できますので、ぜひご利用ください。

地域の皆さんから、子どもたちの活動を見守っていただく安全管理員(協働活動サポーター)を随時募集しています。詳細は、市まちづくり課までお気軽にご連絡ください。

転出・転入者向け
4月保育所入所申し込み

休日受け付けのお知らせ

日 時 1月23日(土)、2月27日(土)13時～17時

場 所 市子ども課(市保健福祉センター2階)

対 象 ①市外に転出予定で、転出先で保育所入所を希望する人

②2月28日(日)までに市外から転入予定で、保育所への入所を希望する人

※3月以降に転入予定の人は、現在お住まいの市町村で手続きをしてください

※申込済の人は手続き不要です

持ち物 家庭の状況により必要書類が異なりますので、お問い合わせください

その他 2月27日(土)以降に転出入が決まった場合は、隨時ご相談ください

※転出入以外の入所申し込みは受け付けを終了しました



問い合わせ 市子ども課 次世代育成係 ☎22-5121

宮古児童相談所

巡回相談のお知らせ

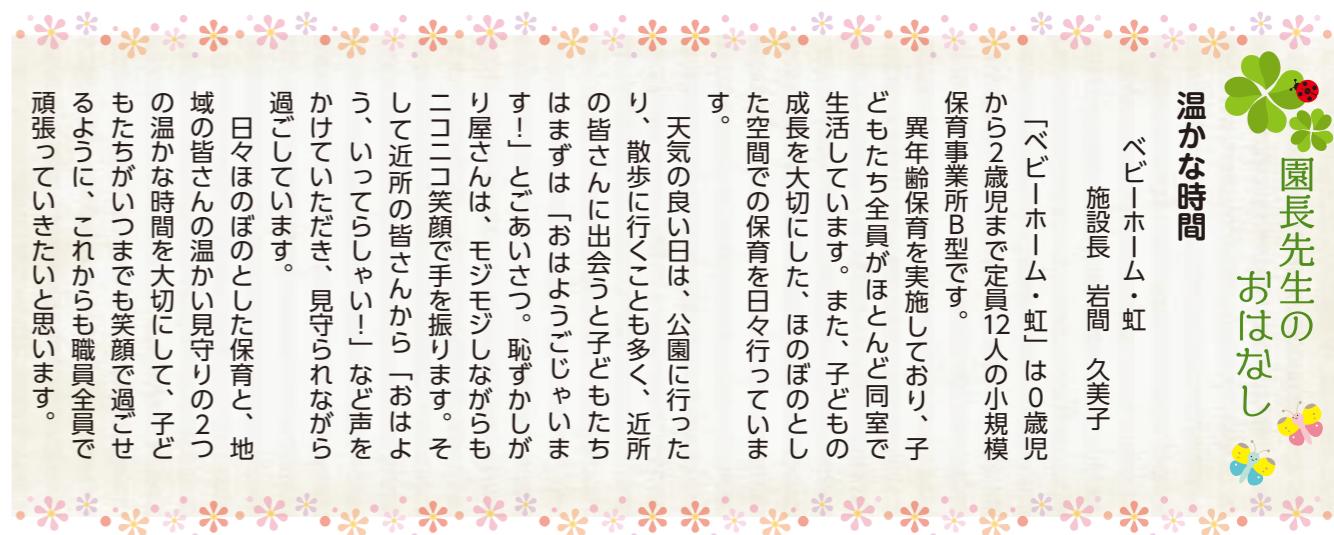
お子さんの成長過程で、悩んだり、不安になったりすることはありますか？

宮古児童相談所では、18歳未満のお子さんを対象とした、子育てに関する相談、療育手帳の判定などを行っています。医師や児童心理士などの専門職員が個別に相談を受け、お子さん一人一人に合わせた関わり方をアドバイスします。

相談は予約制です。時間など詳細は市子ども課にお問い合わせください。

相談の実施日	日 時 2月16日(火)10時～15時 会 場 市保健福祉センター9階 内 容 子どもの養育や療育についての助言・指導の他、必要に応じて心理学的判定を実施します 申込期限 2月3日(水)
--------	--

申し込み・問い合わせ 市子ども課 子ども福祉係 ☎22-5121



ベビーホーム・虹 施設長 岩間 久美子

「ベビーホーム・虹」は0歳児から2歳児まで定員12人の小規模保育事業所B型です。

園長先生のおはなし 溫かな時間

まちのお知らせ

Information

各種相談

岩手弁護士会無料法律相談(要予約)

日時 1月27日(水)、2月10日(水)10時～15時
場所 市消費生活センター
定員 先着6人
申し込み 市消費生活センター（☎22-2701）

公証相談(要予約)

日時 2月4日(木)10時～12時
場所 市消費生活センター
対応 公証人
定員 先着4人
申し込み 宮古公証役場（☎0193-63-4431）

人権相談

日時 2月5日(金)13時～16時
場所 市消費生活センター
対応 人権擁護委員
申し込み 市消費生活センター（☎22-2701）

多重債務弁護士無料相談(要予約)

日時 2月16日(火)10時～15時
場所 市消費生活センター
定員 先着6人
申し込み 市消費生活センター（☎22-2701）

出張年金相談(要予約)

日時 2月18日(木)10時～15時30分
場所 青葉ビル
内容 社会保険相談(事業所含む)、国民年金・厚生年金相談
申し込み 基礎年金番号が分かるものを用意し、宮古年金事務所（☎0193-62-1963）で電話受け付け

夜間納税相談

期日 1月27日(水)、28日(木)、29日(金)
時間 17時15分～19時15分
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課（☎27-8417）

休日納税相談

日時 1月31日(日)9時～15時
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課（☎27-8417）

**【市県民税4期】
【国民健康保険税7期】
納期限=2月1日(月)**

釜石市の人口と世帯(12月)

男	15,287人	(- 35人)
女	16,889人	(- 36人)
合計	32,176人	(- 71人)
世帯	16,113世帯	(- 22世帯)

※()は前月比

東日本大震災被災者生活再建支援金「加算支援金」の申請期間が終了します

まだ手続きが住んでいない人は、期限内に申請してください。
申請期限 4月12日(月)

【加算支援金とは】

被災者生活再建支援金「基礎支援金」の支給を受けている世帯（長期避難のみで支給されている世帯を除く）に対し、住宅の再建方法に応じて支給する支援金です。住宅の建設・購入 200万円（単身世帯は150万円）、住宅の補修 100万円（単身世帯は75万円）、賃借（公営を除く） 50万円（単身世帯は37.5万円）。申し込み・問い合わせ 市地域福祉課（☎22-0177）

南部弁サミット in 釜石 おらほ弁で昔話を語っぺし

日時 1月23日(土)13時30分～15時30分（開場13時）

場所 釜石市民ホールTETTO
内容 漁火の会と小学生の語り、遠野市・青森県からのゲストによる語り、栗林弁で語る「なもす劇場」

入場料 無料
※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります

問い合わせ おらほ弁で語っぺし事務局（✉nambuben2kamaishi@gmail.com）

かまいしエール券は1月31日(日) までにご使用ください

市内取扱店舗で使用できる「かまいしエール券」の使用期限は、1月31日(日)です。忘れずにご使用ください。

※取扱店舗は市のホームページをご覧ください
問い合わせ 市商工観光課（☎27-8421）



通信制高校説明会 【個別相談】

日時 1月23日(土)11時～15時
場所 DSC釜石キャンパス（鈴子町1-1 プロスペービル2階）

対象 通学や進路にお悩みの中学生～高校生

定員 6組（生徒と保護者1組2人 ※保護者のみの参加も可）

内容 通信制高校の仕組みの説明、相談

費用 無料

申込期限 1月22日(金)

申し込み・問い合わせ DSC高卒資格サポートセンター本部事務局（フリーダイヤル☎0120-834-259）

食品衛生法改正に係る 研修会を開催します

本年6月に施行される改正食品衛生法への適切な対応に向けて、研修会を開催します。

日時 2月5日(金)13時30分～15時30分

場所 釜石地区合同庁舎 4階大会議室

対象 産直施設に漬物や干し柿、ジャムなどの農産加工品を出荷している人

講師 釜石保健所担当者

申込期限 1月28日(木)

※新型コロナウイルス感染症対策のためマスクの着用、手指消毒などの協力をお願いします

申し込み・問い合わせ 沿岸広域振興局農林部（☎25-2704）

要介護認定を受けている人へ 申告で控除を受けられる場合があります

介護保険の要介護認定を受けている人は、確定申告または市・県民税申告で次の控除を受けられる場合があります。

障害者控除…65歳以上で日常生活に介助が必要な人や認知症などで生活に支障がある人のうち「障害者控除対象者認定書」の交付を受けた人が対象です

おむづけの医療費控除…初回申請時は医師が発行する証明書が必要です。2年目以降は市が発行する証明書で代用できます

問い合わせ 証明書の交付について 市高齢介護福祉課（☎22-0178）／控除について 市税務課（☎27-8481）

水道管を凍結から 守りましょう

寒さが続いていることから、水道管の凍結事故が予想されます。水抜きや水道管保護による凍結防止対策をお願いします。

問い合わせ
市水道事業所 ☎23-5881

移動図書館「しおかぜ」 2月巡回日程

※交通事情により多少のずれが生じることがあります

3日(水)

栗橋地区生活応援センター	10:00～10:30
上栗林地区集会所前	10:45～11:15
釜石地区合同庁舎	12:00～12:30
中妻地区生活応援センター	13:40～14:10

4日(木)

浜町 篠原浩さん宅前	9:15～9:45
源太沢公園前	10:00～10:30
昭和園クラブハウス	10:45～11:15
働く婦人の家	11:30～12:00
中小川 カサ・デ・ファミリア	13:20～13:50

9日(火)

平田災害公営住宅前	9:00～9:30
平田地区生活応援センター	9:40～10:10
平田こども園	10:30～11:00
県水産技術センター	12:00～12:30
松原公園付近	14:30～15:00

10日(水)

唐丹公民館前	10:30～11:00
大平町 望洋ヶ丘集会所前	11:25～11:50
大平下水処理センター前	12:00～12:30
釜石市福祉作業所	14:20～14:50

13日(土)

青葉ビル	9:10～9:40
市役所車庫前駐車場	9:50～10:20
大只越市営住宅付近	10:30～10:50
釜石情報交流センター駐車場	11:00～11:30
県営上平田アパート4号棟前	13:00～13:30
上平田 教職員アパート付近	13:45～14:15

16日(火)

かまいしこども園	9:20～9:50
只越復興住宅1号棟前	10:00～10:30
グループホームやかた	10:40～11:10
SMC株釜石 第1工場	12:15～12:45
釜石小学校	13:00～13:30

17日(水)

唄貝 チビッコ広場前	10:20～10:50
洞泉市営住宅前	11:00～11:30
洞閑地区コミュニティ消防センター前	11:40～12:10
仙人の里	14:00～14:30

18日(木)

県営両石アパート	9:00～9:30
かまいしワーク・ステーション	9:50～10:20
鵜住居保育園	10:35～11:05
五葉寮	11:15～11:45
澤口製パン前	13:00～13:30
鵜住居公民館前	13:45～14:15

19日(金)

鵜住居幼稚園	9:30～10:00
鵜住居小学校	10:00～10:30
鵜住居町 日向アパート前	10:40～11:10
栗林小学校前	12:50～13:40
栗林町仮設団地前	13:45～14:10
砂子畠集会所前	14:20～14:45

24日(水)

平田駅前	9:30～9:50
あいぜんの里	10:00～10:30
デイサービスセンター善	10:40～11:10
上平田ニュータウン集会所前	11:20～11:50
岩手大学 釜石キャンパス	13:00～13:30
そんぽの家 GH釜石平田	14:00～14:20
鈴子町 ステーションホテル駐車場	14:30～15:00

26日(金)

大畠団地集会所前	9:50～10:15
甲子林業センター駐車場	10:30～11:00
甲子地区生活応援センター	11:15～11:45
旧尾崎小学校前	13:50～14:20

2月の休館日 1日、8日、11日、15日、22日、23日

問い合わせ 図書館（☎25-2233）

釜石の歴史 よもやま話 9 歴史のたんぽみち編

よもやま話

9

歴史のたんぽみち編 (4)

問い合わせ
市文化振興課

☎ 27-5714

釜口に亘る遺跡

弥生時代編

時代の変化と市内の遺跡

弥生時代は約2100年前に繁榮し、縄文時代の狩猟・採集・漁撈を中心の社会から、稻作を行う農耕社会へと変化する時代です。市内で見つかる弥生時代の遺跡も縄文時代に比べ、発見数が1割程度に激減します。これは時代と共に集落のあり方などが変化したためと考えられます。

なお、これまで釜石を含め、東北地方は農耕文化の伝播が遅く、弥生時代に入つても縄文文化を継承したと考えられてきました。しかし、青森県弘前市の砂沢遺跡で弥生時代の水田跡が発見されて以降、稻作などの農耕文化は早い段階で伝播し、縄文文化との融合を図つたことが分かつてきました。

釜石を代表する弥生の遺跡

市内を代表する弥生時代の遺跡は室浜遺跡です。その名のとおり、片岸町の住居跡り、片岸町の室浜地区に所在していま



弥生時代中期の朱塗小型鉢



弥生時代前期の土器

左の写真は室浜遺跡から出土した弥生時代中期の小型の土器です。縄目朱が塗られており、儀式などで使われた特別な土器と考えられます。

阿部友之進は、名を昭仕、または輝任といい、友之進や将翁は通称でした。江戸時代の本草学（博物学）の中心人物の一人で、平賀源内は孫弟子になります。山田町豊間根に生まれ、没年は宝暦3（1753）年で、享年104歳であったといわれています。徳川將軍吉宗の時代、阿部友之進は幕命により薬草や薬石を採取するため、日本各地で調査を行いました。釜石の地を訪れたのは、享保12（1727）年のことで、甲子村仙人で磁石が掘り出されたのは、阿部友之進の発見とされています。この磁石とは磁鉄鉱のことです。この時の磁石101貫561匁（約380kg）が江戸に運ばれました。また、享保14（1729）年にも、再び釜石を訪られ、調査を行いました。

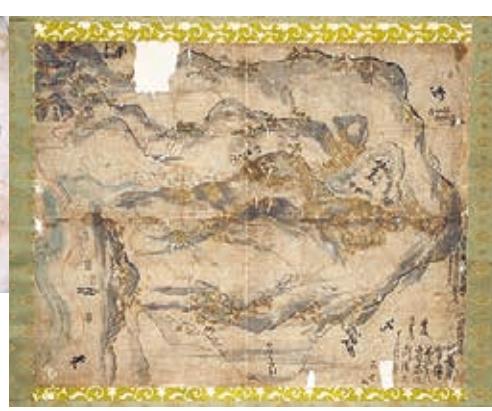
阿部友之進の磁石の発見から、86年後の文化10（1813）年、御山奉行小川清六一行による甲子村大橋の磁石岩の調査が行われ、甲子村の肝煎らが立ち会いました。写真の「大橋磁石岩絵図」は、当時の調査によるものでその貴重さから、市指定文化財に指定されました。この絵図には磁石岩や地名などが記されており、磁石岩の大きさは「長サ二丈程幅四間」（長さ約9m、

き土器密集地も見つかりました。弥生時代前期から中期の珍しい集落遺跡です。

阿部友之進と大橋磁石岩総図 市指定文化財



部分拡大
「磁石岩 長サ三丈程 幅四間口」と書かれている。



市指定文化財「大橋磁石岩絵図」(野田家所蔵)

は、大正11年の「史跡名勝天然記念物台帳」に記され、写真も残っていますが、残念ながら昭和20年代の発破の際に陥没してなくなりました。享保12年の阿部友之進による磁石発見から130年後の安政4（1857）年12月1日、大島高任は大橋の地で鉄鉱を用い、洋式高炉による鉄の連続出銘に成功しました。この年の旧暦12月1日は新暦の1月15日にあたります。この日、鉄のまち釜石の幕開けとなりました。

